

令和6年度「浜松市教育文化奨励賞」受賞者の決定について

浜松市では、文化芸術及び教育の振興に優れた業績を上げ、今後一層の発展が期待される個人や団体に対して、「地域文化賞」及び「浜松ゆかりの芸術家」の2部門で構成される、「浜松市教育文化奨励賞」を授与しております。

この度、浜松市教育文化奨励賞審査会を経て、令和6年度の受賞者が決定しましたので、お知らせいたします。

1. 令和6年度受賞者

「地域文化賞」

個人2名 いしかわ たかひさ おおたに たかほ
石川 隆久、大谷 隆穂

団体2組 はままつしょうねんしょうじょがっしょうだん みやぐち かい
浜松少年少女合唱団、宮口まちおこしの会

※「浜松ゆかりの芸術家」については、隔年の授与としており、令和6年度の授与なし。

2. 「浜松市教育文化奨励賞」授与式

日時：令和7年2月7日（金）午後4時30分～（45分程度）

場所：秘書課 応接室

（参考）「浜松市教育文化奨励賞」について

「浜松市教育文化奨励賞」は以下2部門で構成される。

「地域文化賞」

市内に居住し、若しくは勤務する個人又は市内に所在する団体で、現に浜松市の文化芸術又は社会教育の振興及び向上に優れた業績を挙げるものに授与。

昭和56年度から実施し、令和5年度までに個人51名と116団体が受賞。

「浜松ゆかりの芸術家」

浜松市に出生した者、浜松市民若しくは浜松市民であった者、市内の学校に在学した者又は市内の事務所に勤務した若手の芸術家で、国内外において広く活躍するものに授与。

平成6年度から実施し、令和5年度までに37名が受賞。受賞者の選考は2年に1回行い、受賞の翌年に顕彰事業を実施する。

令和6年度「地域文化賞」受賞者概要①

いしかわ たかひさ
石川 隆久（浜松市在住、1940年生まれ）



○細江文化協会でのリーダーシップ

細江文化協会の副会長及び会長を歴任し、細江文化協会において「芸能発表会」や「展示発表会」を開催した際には、強いリーダーシップを発揮し、各部への働きかけを行うとともに、地域の学校、幼稚園、自治会や商工会等にも広く働きかけることで、地域一体を巻き込んだイベントの開催に貢献した。現在は事務局長を務め、地域住民のサークル活動を支援しており、今後一層の地域文化振興への貢献が期待される。

○広報協力員としての活動

細江文化協会の写真部にて培われた技術を活かし、旧細江町において、町の広報誌である「広報ほそえ」の広報協力員を務め、町の行事やイベント、史跡や文化財等の取材撮影を行い、町政要覧や広報誌へ、写真や記事の提供を行った。情報の提供に加え、広報誌の編集にも携わり、地域文化に関する情報発信にも貢献をした。

主な経歴

年	内容
1967	・細江文化協会 写真部に所属（～現在）
1999	・細江文化協会 副会長就任（～2002年）
2002	・細江文化協会 会長就任（～2022年）
2022	・細江文化協会 事務局長就任（～現在） ・「静岡県地域文化団体連絡会議会 会長賞」受賞

令和6年度「地域文化賞」受賞者概要②

おおたに たか ほ おおたに せいらん
大谷 隆穂（号：大谷 青嵐）（浜松市在住、1937年生まれ）



○書道を通じた人材育成

浜松市内において、小学生から高齢者まで、幅広い年齢層の生徒を持ち、長年にわたり書道の指導を行っている。2008年から2023年までの期間においては、浜松市立葵が丘小学校及び浜松市立瑞穂小学校へ出向き、各校6年生全員を対象に、書道の指導及び漢字の成り立ちの教示を行う等、書道を通じた市内の人材育成に大きく貢献している。現在も約50人の生徒を持ち、書道の指導を行っており、今後一層の地域文化振興への貢献が期待される。

○書道及び篆刻家としての活動

過去に3度、日展に入選する等、書道家として優れた業績を挙げるとともに、大谷氏の作品は、井伊谷宮や浜松市立開成中学校等、市内各所に設置されており、篆刻家としての活動も非常に評価が高いものである。

主な経歴

年	内容
1982	・日展入選
1983	・日展入選
1984	・日展入選
2008	・書道連盟 理事長就任（～2014年）
2014	・書道連盟 副会長就任（～2018年）
2015	・「静岡県文化芸術功労者表彰」受賞
2018	・書道連盟 顧問就任（～現在）

令和6年度「地域文化賞」受賞者概要③

はままつしょうねんしょうじょがっしょうだん

浜松少年少女合唱団 (1998年設立)



○合唱活動を通じた次世代の音楽人材の育成

小学校1年生から高校3年生までの団員で構成される同団では、「澄んだ響きと鋭い感性を磨きながら、合唱を通して音楽の美しさを味わい、楽しい雰囲気の中で豊かな人間性と美しい心を養う」ことを目的とし、定期演奏会の開催、県民合唱祭、市民合唱祭への参加等、地域に根付いた音楽活動を展開している。

市内での活動にとどまらず、全国規模のコーラスフェスティバルへの継続的な参加や、国際交流活動として、ドイツ公演や国際コーラスフェスティバルにおける海外合唱団体との交流等、市外へ向けた活動も積極的に行っている。

設立から27年にも亘る活動は、市内における音楽人材の育成、音楽文化の振興に大きく寄与している。

来年度以降も公演が予定されており、今後一層の音楽文化振興への貢献が期待される。

主な経歴

年	内容
2000	・ドイツ交流公演実施 (2006年、2012年にも同内容の公演を実施)
2007	・「第6回浜松市民オペラ「ラ・ボエーム」」に児童合唱として出演
2018	・「第28回静岡県ヴォーカルアンサンブルコンテスト 金賞」受賞 ・「第31回ふじのくに地域文化活動奨励賞」受賞
2024	・スペイン・アミークス少年少女合唱団とのジョイントコンサート実施 ・「浜松市・札幌市音楽文化都市交流事業 HAMAMATSU JUNIOR CHORUS FESTIVAL」出演 ・「第8回浜松市民オペラ「音詩劇かぐや」」に児童合唱として出演

令和6年度「地域文化賞」受賞者概要④

みやぐち かい
宮口まちおこしの会（1996年設立）



○宮口地域の歴史調査、調査結果の発信

宮口地域の歴史調査を行い、パンフレット等にまとめることで、地域文化の情報発信を行うとともに、宮口地域の遺産を見て回る「宮口再発見の旅ウォーク」を開催する等、地域文化の伝承に大きく貢献している。

○宮口地域の歴史に関する勉強会、講演会の開催

宮口の歴史を将来に残し伝えることを目的とし、地域住民を対象とした勉強会や講演会を、年間を通じて開催している。また、浜松市立亀玉小学校においては、6年生を対象に宮口地域の歴史遺産を学ぶ出前講座を行っており、社会教育の振興に大きく貢献している。

設立から29年に亘る活動は地域振興に大きく寄与しているとともに、長年継続して実施されている各種活動を踏まえると、今後の地域文化伝承への貢献が大きく期待される。

主な経歴

年	内容
2012	・「宮口の宝百選ガイドブック」冊子の作成配布
2013	・「宮口物語」冊子の作成配布（2016年、2018年、2023年にも同様の冊子を作製配布） ・「浜松市民活動表彰 浜北区長賞」受賞
2014	・宮口三十三観音札所に「宮口三十三観音めぐり」の看板を設置
2022	・浜北商工会との共催で、庚申寺を会場にライブイベントや軽トラ市が催される「はまきた散歩2022」を開催